



感染防止

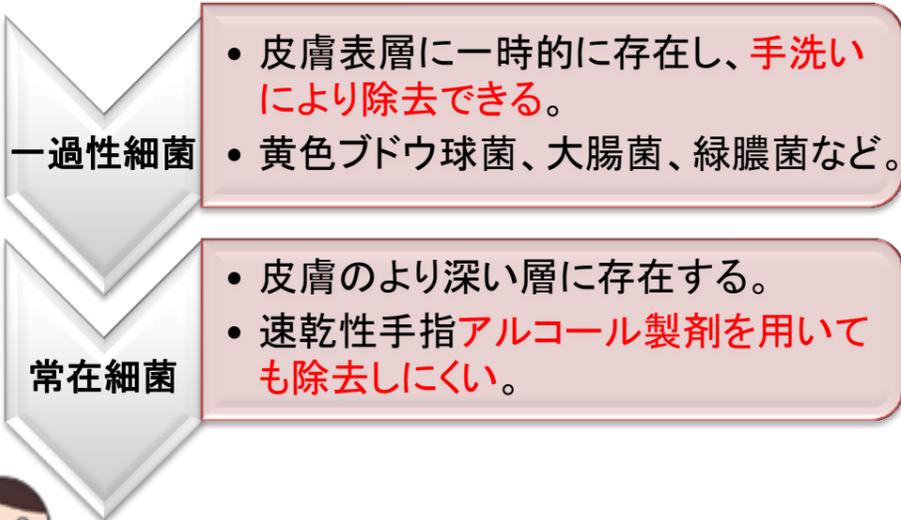
手洗いの重要性について考えてみませんか？

手指衛生について職員研修を行いました

平成26年9月2日(火)に、当院で院内感染防止対策研修を開催しました。今回は、3階病棟の餅原看護師が講師となり「手指衛生」をテーマに正しい手洗いや消毒の方法について説明しました。職員一同、安心、安全で信頼される病院を目指して、衛生管理を常に意識して取り組みます。



手には多数の細菌が存在し、
一過性細菌と常在細菌に分けられます。



手洗いによる微生物の減少効果

- 普通のせっけんと流水の場合
 - 15秒の時...1/4~1/13 菌が減少
 - 30秒の時...1/60~1/600 菌が減少
- 速乾性アルコール消毒剤の場合
 - 30秒の時...1/30000 菌が減少
 - 1分の時...1/10.000~1/30.000 菌が減少

※アルコールの方が消毒効果は高いが、目に見えるような汚れがあるときは流水で洗う



手を清潔にすることは、自分自身を病原体から守ります。また、手指を通しての病原菌の拡散防止にもつながります。自分自身はもちろん、他者や家族を感染から守りましょう。